

hamatra

NPO法人ハマトラ・横浜フットボールネットワーク

NPO法人ハマトラ・横浜フットボールネットワーク

平成 21 年度事業報告書及び収支決算書・貸借対照表

- ・平成 21 年度 事業報告書
- ・平成 21 年度 収支計算書
- ・平成 21 年度 貸借対照表
- ・平成 21 年度 財産目録

平成 22 年度事業計画・収支予算書

- ・平成 22 年度 事業計画
- ・平成 22 年度収支予算書

役員について

平成 21 年度事業報告書

平成 21 年 5 月 14 日から平成 22 年 1 月 31 日まで

NPO 法人ハマトラ・
横浜フットボールネットワーク

1. 事業の成果

(1) 特定非営利活動にかかわる事業

① サッカーweb コミュニティの企画・開発・運営に係る事業

a. 地域 SNS 「ハマトラ SNS」 の企画・開発・運用

- ・地域型 SNS として、サポーターを組織化する web 拠点として運用。
- ・会員数 2,928 名 平均約 5 万 PV/日 (PC 15,505/携帯 34,746)
- ・活動拠点として、またコミュニティ拠点として機能して 4 年経過。
- ・NPO ハマトラのイントラの役割の他、総会などの電磁認証議決の場として利用。

② サッカー文化の推進に関する出版などの各種の事業

a. スタジアムフリーペーパー「ハマトラ」の発行・配布

- ・ホームゲーム開催日に発行する、ファン・サポーターのための情報誌として創刊 5 年目の発行となる今回は、13 号 52,000 部を発行(vol.44-56 まで)
- ・一試合あたり 4,000 部を一般ファンに向けて配布。累計発行部数は 232,000 部。
- ・クラブ関係者や選手などのインタビュー掲載により、ファン視点の展開を図る。

b. 街頭配布用フリーペーパー「ウイマリ」の発行・配布

- ・スタジアム外での試合開催日告知用フリーペーパーの配布活動
- ・本年度発行部数 35,000 部(配布実数 32,688 人)/配布箇所 34 箇所

c. サッカー試合告知ポスターの掲示活動

- ・年 6 回・各回 3,500 枚程度(年間 24000 枚)をホームタウン各所に掲示
- ・地域公共掲示板へのチラシの掲示を年間通じて推進

③ サッカーサポーターの地域貢献活動を推進するための事業

a. みなとみらい大清掃および試合開催日清掃の実施

- ・みなとみらい大清掃活動を今期 2 回実施。(第 3 回('09 6/20)/参加者 160 人超、第 4 回('09 10/31)/参加者 160 人超)

b. ホームゲーム時のスタジアムとスタジアム周辺清掃活動今期実績

→毎ホームゲーム時日産スタジアムとニッパツ三ツ沢球技場の 24 回実施/のべ参加者 1,170 人

c. 商店会や個別商店と連携して、フラッグバナーの設置活動を定期推進

d. 各種のホームタウンイベントへのマリノス・サポーターとしての参加

- ・西区マザーポートクリーンアップ参加(5 月)・ドラゴンボートレース参加(5 月)
- ・横浜市の都市ブランド共創プロジェクト imagine 横浜ワールドカフェ参加(7 月)
- ・TVK 主催「ソーシャルコミュニティエンジンとしての地域 SNS」シンポジウム参加(1 月)
- ・地域映画館とのタイアップ企画、フリーマーケット関連、フットサル大会主催など

(2) その他の事業

① 広告事業及びアパレル等の企画事業

- a. 法人の収益基盤としてアパレルブランドの企画・販売を推進。今期収入合計 1,884,580 円。
- b. 9 月より横浜マリノス株式会社との連携のもとトリコロールランドでの直営ブースを展開。

(3) 法人に関する事項

① 事業所の移転

- a. 横浜市の認可を得て、本店所在地を横浜市民活動支援センター市民活動オフィスに移転。

以上のとおりである。

地域やサッカークラブチームとの連携をもとに、意識の高いサポーターによる活動は着実にひろがりながら、法人格取得前から続く事業を拡大深化させることに成功した。

各種の活動の成果は、他からも認められるところとなっている。

実施事業の詳細は以下のとおりである。

2. 事業の実施に関する事項

2009年度実績						
特定非営利活動に係る事業						
事業名	具体的な事業内容	実施日	実施場所	受益対象者	従事者	支出額
① サッカーwebコミュニティの企画・開発・運営にかかわる事業	サッカーサポーターSNS「ハマトラSNS」の運営	年間を通じて運用	—	SNSユーザー 2,928名	3名	¥145,530
② サッカー文化の推進や啓蒙に関する出版などの各種の事業	a.サッカー開催日用フリーペーパー「ハマトラ」の発行および配布	13号52,000部を発行(vol.44-56まで)	横浜国際競技場・三ツ沢球技場、他周辺で配布	一般サッカー観戦者	編集5名・配布人員のべ400人	¥285,300
	b.街頭配布フリーペーパー「ウイマリ」の発行および配布(35,000部予定)	発行部数35,000部(配布実数32,688人)／配布箇所34箇所	横浜駅・桜木町駅・あざみの駅・センター北駅等の横浜市内の主要駅に配布	一般サッカーファンやサッカー関心をもつ人々	編集3名・配布人員のべ500人	¥0
	d.サッカー開催日告知ポスターの掲示ボランティア	年6回・各回3,500枚程度(年間24000枚)を掲示	横浜市内の主要な店舗や施設などに設置	一般サッカーファンやサッカー関心をもつ人々	配布人員のべ3000人	¥7,755
	d.サッカー開催日告知チラシの掲示ボランティア	09年4月から11月まで定期活動	横浜市内の公共掲示板に設置	一般サッカーファンやサッカー関心をもつ人々	配布人員のべ200人	¥0
③ サッカーサポーターの地域貢献活動の推進するための事業	サポーターによるサッカー開催日のスタジアム周辺清掃活動	24回実施／のべ参加者1,170人	横浜国際競技場・三ツ沢球技場がある地域周辺	地域住民	各回50名前後、のべ800名	¥0
	サポーターによる地域周辺清掃活動	今期2回実施('09 6/20)／('09 10/31))	みなとみらい地区・新横浜地区などの地域周辺	地域住民	各回160名前後、のべ320名	¥14,774
その他の事業						
事業名	具体的な事業内容	実施日	実施場所	受益対象者	従事者	支出額
アバレル等の企画事業	サッカーファン向け	年間を通じて運用		一般サッカーファン	16名	¥1,843,032
	アバレルの企画					

※一般管理費

・・・101,734円(事業管理費用:賃借費、印刷製本費、水道光熱費、租税公課、消耗品費、支払手数料、雑費)

(区分できない事業費)

平成 21 年度 収支計算書

平成 21 年 5 月 14 日から平成 22 年 1 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ハマトラ 横浜フットボールネットワーク

(単位:円)

科 目	金 額		
I 収入の部			
売上収入		1,839,100	
ロイヤリティ収入		38,600	
受託販売収入		6,880	
寄付金収入		379,928	
預金利息収入		7	
買掛金額		100,674	
未払金額		70,980	
借入金収入		700,000	3,136,169
当期収入合計			3,136,169
II 支出の部			
1 事業費			
A) 本来事業費			
① 出版サッカー文化推進事業	293,055		
② web 事業	145,530		
③ 地域貢献事業	14,774		
④ 本来事業配分額	17,069	470,428	
B) 収益事業費			
⑤ 収益事業	1,281,662		
⑥ 収益事業配分額	84,665	1,366,327	1,836,755
2 管理費			
棚卸資産購入		561,370	
売掛金額		155,000	
借入金支出		200,000	916,370
当期支出合計			2,753,125
当期収支差額			383,044
前期繰越収支差額			160,900
当期正味財産追加			46,200
次期繰越収支差額			590,144

平成 21 年度 貸借対照表

平成 22 年 1 月 31 日現在

特定非営利活動法人 ハマトラ 横浜フットボールネットワーク

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	337,900		
普 通 預 金	252,244		
売 掛 金	155,000		
商 品	561,370		
流動資産合計		1,306,514	
資産合計			1,306,514
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	100,674		
未 払 金	70,980		
短期借入金	500,000		
流動負債合計		671,654	
負債合計			671,654
III 正味財産の部			
期首正味財産		160,900	
当期正味財産追加額		46,200	
当期正味財産増加額		427,760	
正味財産合計			634,860
負債及び正味財産合計			1,306,514

平成 21 年度 財産目録

平成 22 年 1 月 31 日現在

特定非営利活動法人 ハマトラ 横浜フットボールネットワーク

(単位:
円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	現金手許有高	337,900	
普通預金	横浜信金本店営業部		
	口座番号 725742	216,683	
	横浜信金本店営業部		
	口座番号 725734	35,561	
売掛金	株式会社ブレインネットワーク	155,000	
商品	詳細別紙保存	561,370	
流動資産合計		1,306,514	
資産合計			1,306,514
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	加納スクリーン	100,674	
未払金	横浜マリノス株式会社	29,020	
	株式会社ブレインネットワーク	24,800	
	BANG A LOW BROS.	10,320	
	ジャック&ベティー	6,840	
短期借入金	役員借入金	500,000	
流動負債合計		671,654	
負債合計			671,654
負債及び正味財産合計			671,654

平成 22 年度事業計画書

平成 22 年 2 月 1 日から平成 23 年 1 月 31 日まで

NPO 法人ハマトラ・
横浜フットボールネットワーク

1. 事業の計画

(1) 特定非営利活動にかかわる事業

① サッカーweb コミュニティの企画・開発・運営に係る事業

a. 地域 SNS「ハマトラ SNS」の企画・開発・運用

- ・地域型 SNS として、サポーターを組織化する web 拠点として引き続き運用。
- ・株式会社手嶋屋と共同し、SNS のバージョンアップなどを適切に行う。
- ・現在の web コミュニティ動向に応じた新しい対応を行う。
- ・広告事業への対応準備を完了しているため、賛助会員獲得とともにこれの対応にあたる。

b. wemari.com に関する業務を行う。

② サッカー文化の推進に関する出版などの各種の事業

a. スタジアムフリーペーパー「ハマトラ」の発行・配布

- ・創刊 6 年目の発行となる今回は、13 号 50,000 部を発行予定(vol.57-70 まで)

b. 街頭配布用フリーペーパー「ウイマリ」の発行・配布

- ・本年度発行部数 35,000 部を予定

c. サッカー試合告知ポスターの掲示活動

- ・年 6 回・各回 3,500 枚程度(年間 24000 枚)をホームタウン各所に掲示する。
- ・特にクラブ側のタイアップポスターへの対応をあわせておこなう。
- ・地域公共掲示板へのチラシの掲示を年間通じて推進

d. 新規設置型フリーペーパー「サッカーYOKOHAMA マガジン(仮称)」の発行および配布設置

- ・ホームタウンの中学高校生を対象としたフリーペーパーを本年度中に創刊する。
- ・発行部数は 5 万部程度。横浜市や神奈川県サッカー協会等と連携することを前提とする。

③ サッカーサポーターの地域貢献活動を推進するための事業

a. みなとみらい大清掃および試合開催日清掃の定期実施(本年度 2 - 3 回を予定)

b. ホームゲーム時のスタジアムとスタジアム周辺清掃活動今期実績

- ・地域商店会や自治会などと連携し、スタジアム外での清掃を行う。

c. 商店会や個別商店と連携して、フラッグバナーの設置活動を定期推進

d. 各種のホームタウンイベントへのマリノス・サポーターとしての参加

e. サッカーサポーターによるフットサルの大会やスクール事業をクラブと連携して行う。

(2) その他の事業

① 広告事業及びアパレル等の企画事業

a. 法人の収益基盤としてアパレルブランドの企画・販売を続けて推進。収入予定合計 2,000,000 円。

b. トリコロールランドでの直営ブースをより、サポーターへのサービス拠点として展開する。

(3) 法人に関する事項

① 賛助会員の募集

a. 広くハマトラの活動趣旨に賛同してくれる企業や個人への寄付会員制度を導入する。

② 理事の増員

a. さらに NPO 活動の幅を広げるために、役員の増員を行う。

③ 行政や地域との連携

a. 各種の活動において、積極的に行政や地域に対しての働きかけを特に強化する。

2. 事業の計画に関する事項

特定非営利活動に係る事業						
事業名	具体的な事業内容	実施予定日	実施予定場所	受益対象者	従事者	支出見込
① サッカーwebコミュニティの企画・開発・運営にかかわる事業	サッカーサポーターSNS「ハマトラSNS」の運営	年間を通じて運用	—	SNSユーザー 3500名	3名	¥185,000
② サッカー文化の推進や啓蒙に関する出版などの各種の事業	a.サッカー開催日用フリーペーパー「ハマトラ」の発行および配布(50,000部予定)	10年3月から11年1月まで13回発行・配布	横浜国際競技場・三ツ沢球技場、他周辺で配布	一般サッカー観戦者	編集5名・配布人員のべ400人	¥409,250
	b.街頭配布フリーペーパー「ウイマリ」の発行および配布(35,000部予定)	10年3月から11年1月まで4回発行25回配布	横浜駅・桜木町駅・あざみの駅・センター北駅等の横浜市内の主要駅に配布	一般サッカーファンやサッカー関心をもつ人々	編集3名・配布人員のべ500人	¥159,000
	c.新規設置型フリーペーパー「サッカーYOKOHAMAマガジン(仮称)」の発行および配布設置	10年3月から11年1月まで1号発行	横浜市内の主要な店舗や施設などに設置	一般サッカーファンやサッカー関心をもつ人々	編集3名・配布人員のべ500人	¥300,000
	d.サッカー開催日告知ボスターの掲示ボランティア	10年2月から12月まで6回活動	横浜市内の主要な店舗や施設などに設置	一般サッカーファンやサッカー関心をもつ人々	配布人員のべ3000人	¥30,000
	d.サッカー開催日告知チラシの掲示ボランティア	年間を通じて定期的に実施	横浜市内の公共掲示板に設置	一般サッカーファンやサッカー関心をもつ人々	配布人員のべ200人	¥1,000
③ サッカーサポーターの地域貢献活動の推進するための事業	サポーターによるサッカー開催日のスタジアム周辺清掃活動	10年3月から11年1月まで16回実施	横浜国際競技場・三ツ沢球技場がある地域周辺	地域住民	各回50名前後、のべ800名	¥3,000
	サポーターによる地域周辺清掃活動	10年4月から11年1月まで2回実施	みなとみらい地区・新横浜地区などの地域周辺	地域住民	各回200名前後、のべ400名	¥30,000
その他の事業						
事業名	具体的な事業内容	実施予定日	実施予定場所	受益対象者	従事者	支出見込
④ 前各号を推進するための広告事業およびアパレル等の販売事業。	webおよび発行媒体の広告営業	年間を通じて運用	—	一般サッカーファンやサッカー関心をもつ人々および地域住民	4名	¥0
	サッカーファン向けアパレルの企画	年間を通じて運用	トリコロールランド等による直接販売	一般サッカーファン	10名	¥1,400,000

収支予算書

平成22年2月1日から平成23年1月31日まで

NPO法人ハマトラ・横浜フットボールネットワーク

科目	金額(単位:円)		備考
I 当期収入の部			
1 入会金・会費収入			
①入会金	200,000		賛助メンバー20会員
②年会費	800,000		賛助メンバー20口
		1,000,000	
2 事業収入			
前各号を推進するための広告事業およびアパレル等の販売事業			
ア.広告事業収入			
紙媒体広告収入	100,000		創刊準備号を除く1号分広告枠
web媒体バナー広告収入	100,000		ハマトラSNS広告
イ.アパレル等の販売収入			
販売金額	2,000,000		ハマトラブランド販売収入
		2,200,000	
3 寄付金			
	400,000	400,000	会員雑寄付額
当期収入合計			3,600,000
II 当期支出の部			
1 事業費			
サッカーwebコミュニティの企画・開発・運営にかかわる事業	185,000		SNSサーバー運用費用年額
サッカー文化の推進や啓蒙に関する出版などの各種の事業			
ア.フリーペーパーハマトラ発行	409,250		
イ.フリーペーパーウイマリ発行	159,000		
ウ.新規設置型フリーペーパー発行	300,000		
エ.ポスター掲示ボランティア	30,000		掲示道具諸雑費
オ.チラシ掲示ボランティア	1,000		掲示道具諸雑費
サッカーサポーターの地域貢献活動の推進するための事業			
ア.スタジアム周辺清掃活動	3,000		清掃道具購入費
イ.地域清掃活動	30,000		清掃道具購入費
		1,117,250	
前各号を推進するための広告事業およびアパレル等の販売事業			
ア.アパレル等の販売原価	1,400,000		
		1,400,000	
2 管理費			
賃貸費	50,000		事務所費用
印刷製本費	30,000		資料作成代
租税公課	10,000		
借入金支出	500,000		
その他	30,000		諸雑費
		620,000	
経常支出合計			3,137,250
当期収支差額			462,750
前期繰越額			590,144
次期繰越収支差額			1,052,894

役員を選任について

平成 22 年 5 月 1 日より、以下のとおりの候補者から理事および監事を選任する。

理事	清 義明	(留任)
理事	五十嵐 亘	(留任)
理事	佐々木 隆行	(留任)
理事	平野 聖久	(留任)
理事	下島 野得	(留任)
理事	篠原 みどり	(留任)
理事	荒川 昭憲	(新任)
監事	竹市 信司	(留任)

以上